

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2015年3月9日～3月13日)

発表日: 2015年3月6日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 日本経済短期チーム

TEL: 03-5221-4524

(3月9日～3月13日の主なイベント、指標予定)

	指 標 名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
3月9日 (月)	8:50 10-12月期 GDP2 次速報				
	実質 GDP 成長率(前期比)	+0.6%	+0.5%	+0.4%～+0.7%	+0.6%
	(同年率)	+2.2%	+2.2%	+1.7%～+2.7%	+2.2%
	名目 GDP 成長率(前期比)	+1.1%	+1.1%	+0.6%～+1.3%	+1.1%
	GDP デフレーター(前年比)	—	+2.3%	+2.1%～+2.4%	+2.3%
	8:50 1月国際収支統計				
	経常収支(原数値、億円)	5,362	2,704	▲313～5,400	1,872
	8:50 2月貸出・預金動向				
	国内銀行貸出残高(前年比)	—	—	—	+2.6%
	14:00 2月景気ウォッチャー調査				
	現状判断 DI	—	—	—	45.6
	先行き判断 DI	—	—	—	50.0
3月10日 (火)	8:50 2月マネーストック				
	M2(前年比)	+3.6%	+3.5%	+3.4%～+3.7%	+3.4%
	M3(前年比)	+3.0%	+2.9%	+2.8%～+3.1%	+2.8%
	広義流動性(前年比)	+3.6%	+3.5%	+3.4%～+3.6%	+3.4%
3月11日 (水)	8:50 2月企業物価指数				
	(前月比)	▲0.1%	0.0%	▲1.2%～+0.2%	▲1.3%
	(前年比)	+0.4%	+0.5%	▲0.6%～+0.7%	+0.3%
	8:50 1月機械受注統計				
	船電除く民需(前月比)	▲6.6%	▲4.0%	▲8.7%～+3.6%	+8.3%
	(前年比)	▲3.3%	▲1.0%	▲8.4%～+6.3%	+11.4%
	13:30 1月特定サービス産業動態統計調査				
3月12日 (木)	8:50 1-3月期法人企業景気予測調査				
	景況判断BSI大企業製造業	—	—	—	+8.1%
	全産業	—	—	—	+5.0%
	8:50 1月第3次産業活動指数				
	(前月比)	+1.7%	+0.5%	0.0%～+1.7%	▲0.3%
	(前年比)	▲1.4%	—	—	▲0.8%
	14:00 2月消費動向調査				
	消費者態度指数(一般世帯、季調値)	—	—	—	39.1

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

3月13日 (金)	13:30	1月商業動態統計・確報				
		小売業販売額(前年比)	—	—	—	▲2.0%
	13:30	1月鉱工業生産指数・確報				
		鉱工業生産指数(前月比)	—	—	—	+4.0%
		(前年比)	—	—	—	▲2.6%
		稼働率指数(前月比)	—	—	—	+2.0%
		生産能力指数(前年比)	—	—	—	▲2.2%

(注) 市場予測はBloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

10-12 月期 GDP 2 次速報・実質 GDP 成長率 当社予想：前期比年率 +2.2% 中央値：同 +2.2%

2014 年 10-12 月期実質 GDP（2 次速報）を前期比年率+2.2%（前期比+0.6%）と、1 次速報段階（前期比年率+2.2%）から変化無しと予測する。法人企業統計の結果が反映されることで、設備投資が僅かに上方修正されるとみられるものの、在庫投資の下方修正がそれを打ち消すことで、GDP 全体では 1 次速報から成長率は不変と予想する。

景気認識についても変更は必要ないだろう。「3 四半期ぶりのプラス成長で景気の底打ちを確認。ただし、4-6 月期、7-9 月期の落ち込みの割に戻りが弱く、力強さに欠ける」との評価が妥当とみられる。

(主席エコノミスト：新家 義貴)

1 月国際収支・経常収支（原数値） 当社予想：5,362 億円 中央値：2,704 億円

1 月の経常収支（原数値）は 5,362 億円の黒字を予想する。季節調整値では 15,900 億円程度の黒字と、2011 年 2 月以来となる 1 兆円超の黒字額を見込んでいる。貿易統計をみると、輸出は好調、輸入は減少傾向での推移が続いており、貿易収支は赤字幅縮小傾向が続いた。1 月貿易統計では貿易赤字幅の縮小に留まっていたが、基準の違いから国際収支統計における季節調整値でみた貿易収支は黒字に転化する可能性がある。加えて、第一次所得収支は高水準を維持するとみられる。総じてみれば、経常収支は黒字幅拡大傾向での推移となろう。

(副主任エコノミスト：高橋 大輝)

2 月企業物価指数・国内企業物価 当社予想：前年比 +0.4% 中央値：同 +0.5%

2 月の国内企業物価は前年比+0.4%、前月比▲0.1%と予想する。消費税による影響を除くと前年比▲2.4%と、前年比マイナス幅の拡大（1 月：同▲2.4%）が一服するとみている。原油価格の下落一服を背景に、石油・石炭製品の前年比マイナス幅の一段の拡大が避けられたことが背景にある。もっとも、石油・石炭製品や化学製品は依然低水準にあり、国内企業物価（消費税の影響除く）は当面、前年比マイナス圏での推移が続くだろう。

(副主任エコノミスト：高橋 大輝)

1 月機械受注・船舶電力除く民需 当社予想：前月比 ▲6.6% 中央値：同 ▲4.0%

1 月の機械受注は前月比▲6.6%、前年比▲3.3%と予想する。12 月（前月比+8.3%）に大幅増加した反動の面もあり、減少が見込まれる。もっとも、仮に予想通りであれば、2 月、3 月は前月比+1.3%で、1-3 月期は前期比プラスとなり、3 四半期連続の増加は十分射程圏となる。

(副主任エコノミスト：高橋 大輝)

図表 1

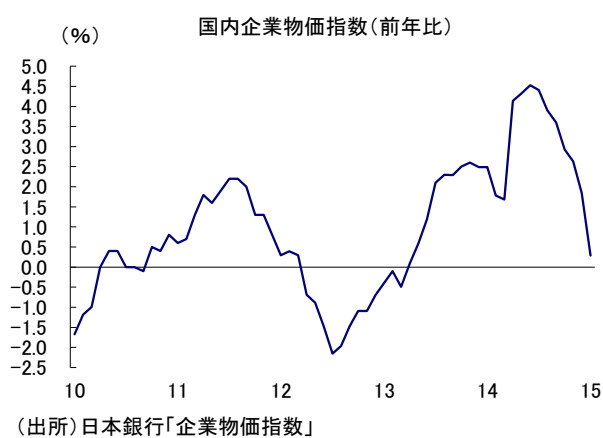
2014年10-12月期GDP2次速報予測

(%)	
実質GDP	0.6
(前期比年率)	2.2
民間最終消費支出	0.3
民間住宅	▲ 1.2
民間企業設備	0.3
民間在庫品増加(寄与度)	0.1
政府最終消費支出	0.1
公的固定資本形成	0.9
財貨・サービスの輸出	2.7
財貨・サービスの輸入	1.3
名目GDP	1.1
(前期比年率)	4.5

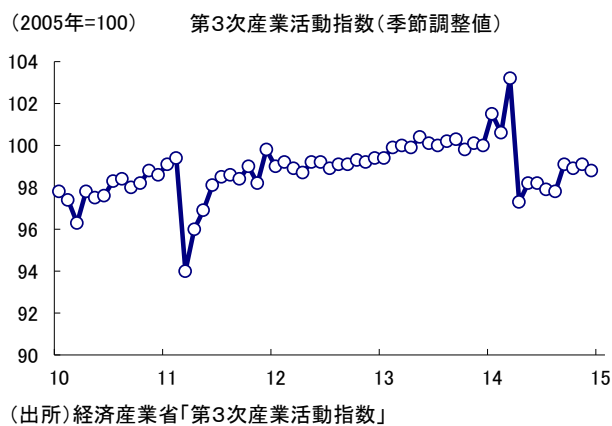
※断りの無い場合、前期比(%)

(出所)内閣府「国民経済計算」、第一生命経済研究所

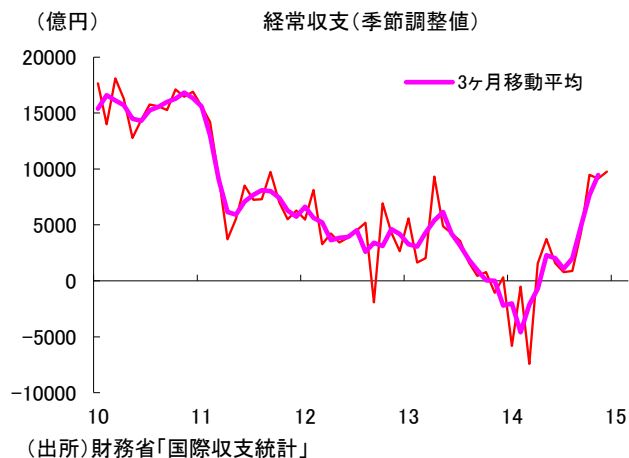
図表 3



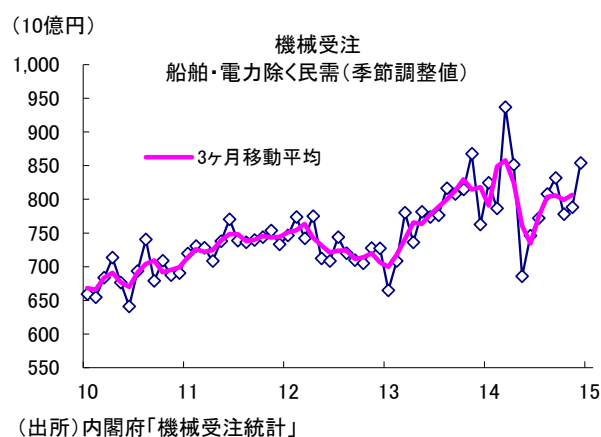
図表 5



図表 2



図表 4



3月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/2 10-12月期法人企業統計(8:50) 2月自動車販売(14:00) 2月軽自動車販売(14:00) (米)2月ISM製造業景気指数 (米)1月個人所得・消費 (米)1月建設支出 (欧・独・仏・英)2月製造業PMI(確)	3 2月マネタリーベース(8:50) 1月毎月勤労統計(10:30) 平成26年度企業行動に関するアンケート調査(14:00) (米)2月自動車販売 (豪州)金融政策決定会合	4 (欧)1月小売売上高 (欧・独・仏・英)2月サービス業PMI(確) (豪州)10-12月期GDP ※(ブラジル)金融政策決定会合	5 (米)1月製造業受注 (欧)ECB理事会 (独)1月製造業受注 (英)BOE金融政策決定会合	6 1月家計消費状況調査(14:00) 1月景気動向指数(14:00) (米)2月雇用統計 (米)1月貿易収支 (米)1月消費者信用残高 (欧)10-12月期GDP(改) (独)1月鉱工業生産 (仏)1月貿易収支
9 10-12月期GDP2次速報(8:50) 1月国際収支(8:50) 2月貸出・預金動向(8:50) 2月景気ウォッチャー調査(14:00) (独)1月貿易収支	10 2月マネーストック(8:50) (米)1月卸売在庫 (仏)1月鉱工業生産	11 2月企業物価(8:50) 1月機械受注統計(8:50) 1月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)2月財政収支 (英)1月鉱工業生産 (タイ)金融政策決定会合	12 1-3月期法人企業景気予測調査(8:50) 1月第3次産業活動指数(8:50) 2月消費動向調査(14:00) (米)1月小売売上高 (米)12月企業在庫 (欧)1月鉱工業生産 (欧)2月ECB月報 (独)1月消費者物価(確) (仏)1月消費者物価 (英)1月貿易収支 (ニュージーランド)金融政策決定会合 (韓)金融政策決定会合	13 1月商業販売統計・確(13:30) 1月鉱工業指数・確(13:30) (米)2月生産者物価 (米)3月ミシガン大消費者センチ(速)
16 ※2月チェーンストア販売統計(14:00) ※2月全国百貨店売上高(14:30) ※平成27年公示地価 ※3月月例経済報告 金融政策決定会合(～17日) (米)2月鉱工業生産 (米)3月NY連銀指数	17 1月建設総合統計(14:00) 1月景気動向指数改訂(14:00) 日銀総裁定例記者会見 (米)2月住宅着工件数 (米)2月建設許可件数 (欧)2月消費者物価(確) (独)3月ZEW景況感	18 10-12月期資金循環(8:50) 2月貿易統計(8:50) 3月金融経済月報(14:00) (米)FOMC (欧)1月建設支出 (欧)1月貿易収支 (英)2月失業率	19 3月ロイター短観(8:30) 1月全産業活動指数(13:30) (米)2月フィラ連銀指数 (米)2月景気先行指数 (ニュージーランド)10-12月期GDP	20 金融政策決定会合議事要旨(2月17,18日分)(8:50) 2月コンビニエンスストア統計(16:00)
23	24 (米)1月FHFA住宅価格指数 (米)2月新築住宅販売件数 (米)2月消費者物価 (欧・独・仏)3月製造業PMI(速) (欧・独・仏)3月サービス業PMI(速) (英)3月ネーションワイド住宅価格	25 2月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)2月耐久財受注 (独)3月Ifo景況感指数 (仏)3月INSEE企業景況感	26 (欧)2月M3 (仏)10-12月期GDP(確) (英)2月小売売上高 (フィリピン)金融政策決定会合	27 2月消費者物価・全(8:30) 3月消費者物価・都(8:30) 2月家計調査(8:30) 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月投入・産出物価指数(8:50) 2月商業動態統計(8:50) (米)10-12月期GDP(確) (米)3月ミシガン大消費者センチ(確) (メキシコ)金融政策決定会合
30 2月鉱工業指数(8:50) (米)2月個人所得・消費 (欧)3月経済信頼感	31 1月毎月勤労統計・確(10:30) 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月CB消費者信頼感指数 (米)3月シカゴPMI (米)1月S&Pケース・シラー住宅価格 (欧)3月消費者物価(速) (欧)2月失業率 (独)3月失業率 (仏)2月消費支出 (英)10-12月期GDP(確)	4/1 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) (米)3月ISM製造業景気指数 (米)2月建設支出 ※(米)3月自動車販売 (欧・独・仏・英)3月製造業PMI(確) (独)3月消費者物価(速)	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) (米)2月製造業受注 (米)2月貿易収支	3 2月家計消費状況調査(14:00) (米)3月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

4月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
30 2月鉱工業指数(8:50) (米)2月個人所得・消費 (欧)3月経済信頼感	31 1月毎月勤労統計・確(10:30) 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月CB消費者信頼感指数 (米)3月シカゴPMI (米)1月S&Pケース・シラー住宅価格 (欧)3月消費者物価(速) (欧)2月失業率 (独)3月失業率 (仏)2月消費支出 (英)10-12月期GDP(確)	4/1 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) (米)3月ISM製造業景気指数 (米)2月建設支出 ※(米)3月自動車販売 (欧・独・仏・英)3月製造業PMI(確) (独)3月消費者物価(速)	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) (米)2月製造業受注 (米)2月貿易収支	3 2月家計消費状況調査(14:00) (米)3月雇用統計
6 2月景気動向指数(14:00) (米)3月ISM非製造業景気指数	7 金融政策決定会合(～8日) (米)2月消費者信用残高 (欧・独・仏・英)3月サービス業PMI(確)	8 2月国際収支(8:50) 3月景気ウォッチャー調査 日銀総裁定例記者会見 (米)FOMC議事録 (欧)3月小売売上高 (仏)2月貿易収支	9 4月金融経済月報(14:00) (米)2月卸売在庫 (独)2月鉱工業生産 (独)2月貿易収支 (英)2月貿易収支 (英)BOE金融政策決定会合 (韓国)金融政策決定会合	10 3月貸出・預金動向(8:50) (米)3月輸入物価 (米)3月財政収支 (仏)2月鉱工業生産 (英)2月鉱工業生産 ※(シンガポール)1-3月期GDP(速)
13 3月企業物価(8:50) 3月マネーストック(8:50) 2月機械受注統計(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(3月16,17日分)(8:50) 2月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 2月商業販売統計・確(13:30)	14 (米)2月小売売上高 (米)2月生産者物価 (米)2月企業在庫 (欧)2月鉱工業生産 (英)3月消費者物価 (インドネシア)金融政策決定会合	15 2月鉱工業指数・確(13:30) (米)ページュブック (米)3月鉱工業生産 (米)4月NY連銀指数 (欧)2月貿易収支 (独)3月消費者物価(確) (仏)3月消費者物価 (英)金融政策会合議事録 (中国)1-3月期GDP	16 ※2月建設総合統計(14:00) ※3月全国百貨店売上高(14:30) ※4月月例経済報告 (米)3月住宅着工件数 (米)3月建設許可件数 (米)4月フィラ連銀指数	17 2月毎月勤労統計・確(10:30) 3月消費動向調査(14:00) (米)3月景気先行指数 (米)4月ミシガン大消費者センチ(速) (米)3月消費者物価 (欧)3月消費者物価(確) (英)3月失業率
20 4月ロイター短観(8:30) 2月第3次産業活動指数(8:50) ※3月チェーンストア販売統計(14:00) 3月コンビニエンスストア統計(16:00)	21 4月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) (独)4月ZEW景況感	22 3月貿易統計(8:50) 2月景気動向指数改訂(14:00) (米)2月FHFA住宅価格指数 (米)3月中古住宅販売件数 (トルコ)金融政策決定会合	23 (米)3月新築住宅販売件数 (欧・独・仏)4月製造業PMI(速) (欧・独・仏)4月サービス業PMI(速) (仏)4月INSEE企業景況感 (韓国)1-3月期GDP(速)	24 3月企業向けサービス価格指数(8:50) 2月全産業活動指数(13:30) (米)3月耐久財受注 (独)4月ifo景況感指数 (英)3月小売売上高
27	28 3月投入・産出物価指数(8:50) 3月商業販売統計(8:50) (米)4月CB消費者信頼感指数 (米)2月S&Pケース・シラー住宅価格 (英)1-3月期GDP(速)	29 (米)FOMC (米)1-3月期GDP(速) (欧)3月M3 (欧)4月経済信頼感 (独)4月消費者物価(速) (タイ)金融政策決定会合	30 3月鉱工業指数(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 金融政策決定会合 日銀総裁定例記者会見 (米)4月シカゴPMI (米)3月個人所得・消費 (米)3月建設支出 (米)4月自動車販売台数 (欧)4月消費者物価(速) (欧)3月失業率 (欧)4月ECB月報 (独)4月失業率 (仏)3月消費支出 (台湾)1-3月期GDP(速) (ニュージーランド)金融政策委員会	5/1 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)ミシガン大消費者センチ(確) (米)4月ISM製造業指数 (英)4月製造業PMI (メキシコ)金融政策決定会合

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。